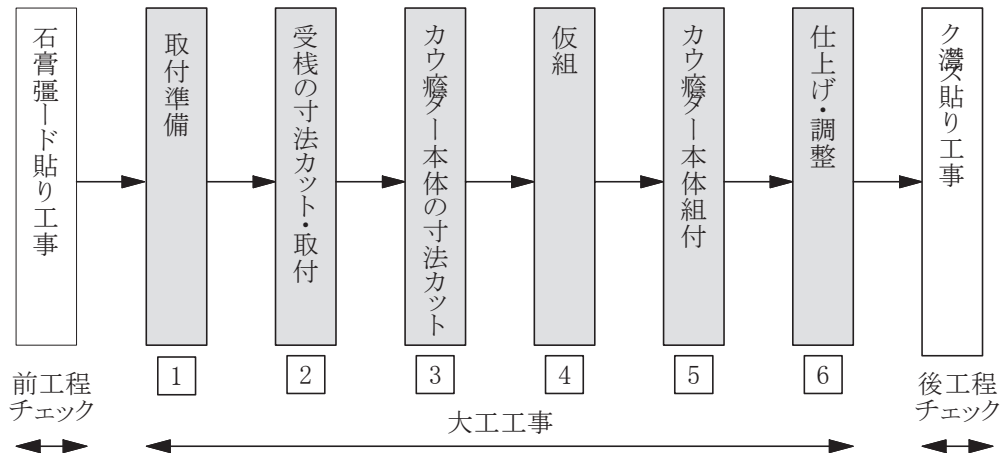


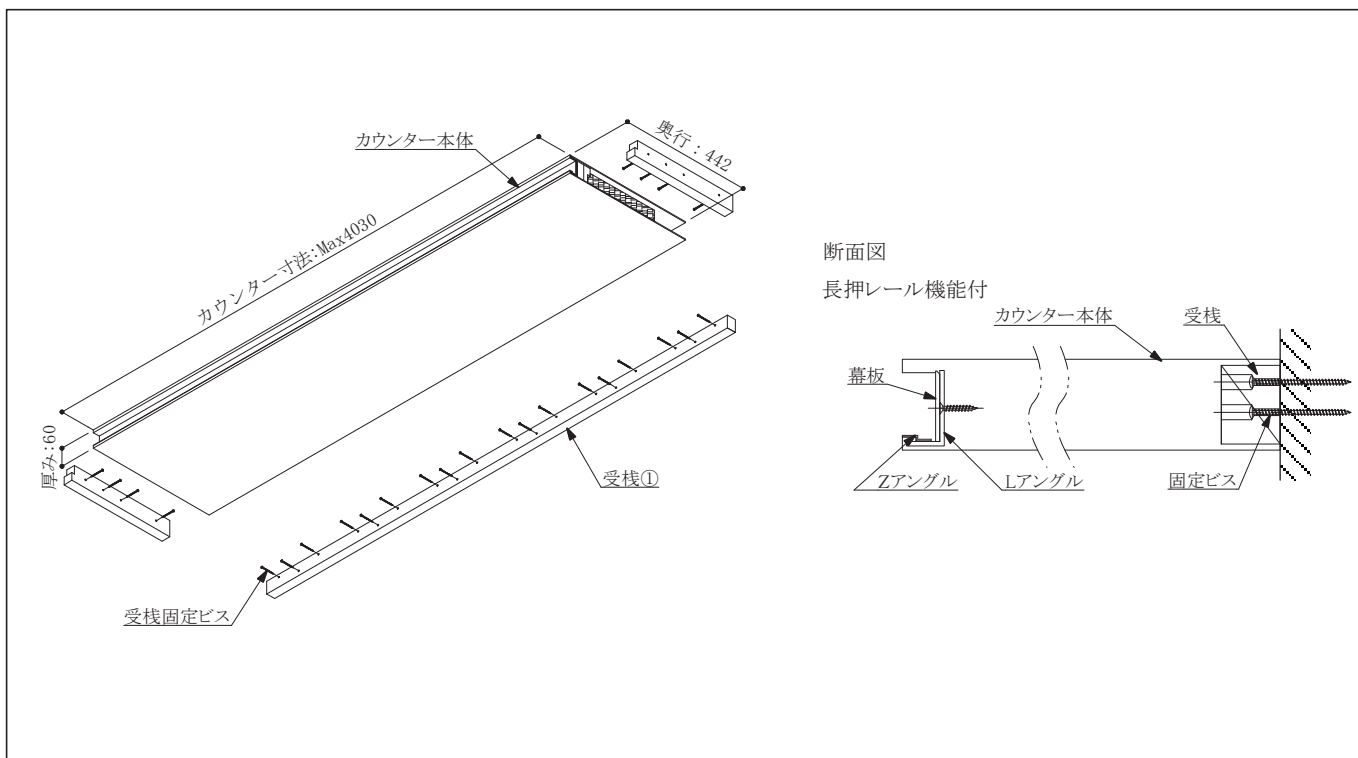
3ウォールカウンターH型

■ 工程表



- ⚠ 本製品は3方向壁(壁-壁間と背面壁)へのビス固定が必要です。
事前に壁の石膏ボードの背面に下地が設置されている事を確認して下さい。
- ⚠ カウンターを分割しての使用は出来ません。(側受棧が不足します)
- ⚠ カウンターを継いでの使用はできません。

■ 部品構成図



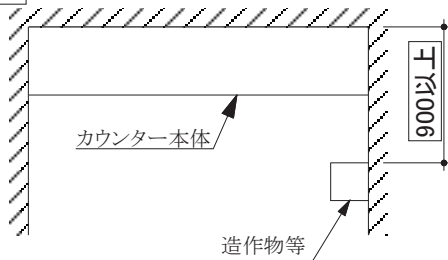
■ 構成の説明

- ・ 受棧を固定ビスにて壁へ取付けます。
- ・ カウンターと受棧は酢ビでの接着固定です。

1 取付準備

タイプ	部品名	サイズ・寸法	員数	用途・備考
長押レール機能付	カウンター本体	T60×W4030×D442	1個	Lアングル付
	幕板	T2.7×W4030×H46.5	1枚	本体に両面テープ貼付
	Zアングル	L4030(2000+2000+30)	1セット	本体に両面テープ貼付
	受棧	T39×54×1971.5	2本	背面壁への固定
	側受棧	T39×54×373	2本	側面壁への固定
	固定ビス	トラスねじ Φ4×55 46本入り	1袋	受棧と側受棧を固定するビス

図1 壁



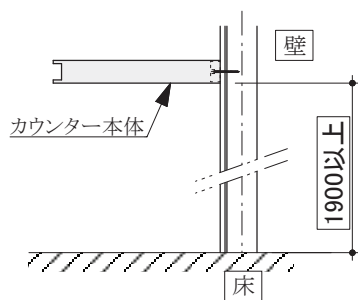
1) 製品の確認(表1)

- ・ 棚本体の寸法と色柄
- ・ 各部材の員数と必要数
- ・ 接着剤は酢ビを用意願います。

2) 設置場所の確認(図1)

- ・ 壁へのビス固定が必要です。
下地補強があることをご確認ください。

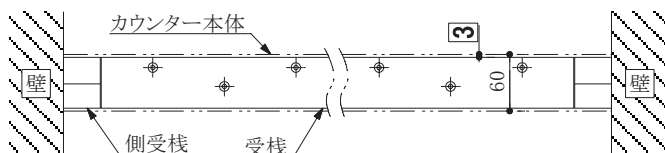
図2



- ・ 施工時、カウンターを受棧に前から挿込む等しますので、
カウンターを取付ける壁から、
前方900mm以上のスペースを確保し、
障害物が無いような配置、施工手順にして下さい。
- ・ 意匠部材となりますので、取り付け高さはH1,900以上を目安にして下さい。

2 受棧の寸法カット・組付

図2-1



1) カウンター配置の位置出し(図2-1)

- ・カウンターの取付位置を罫書いて下さい。

<カーテンレール取付機能付の場合>

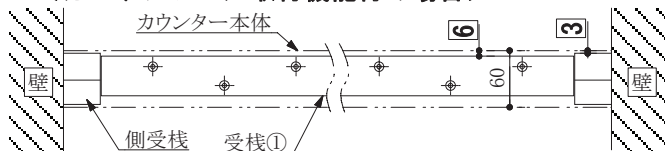
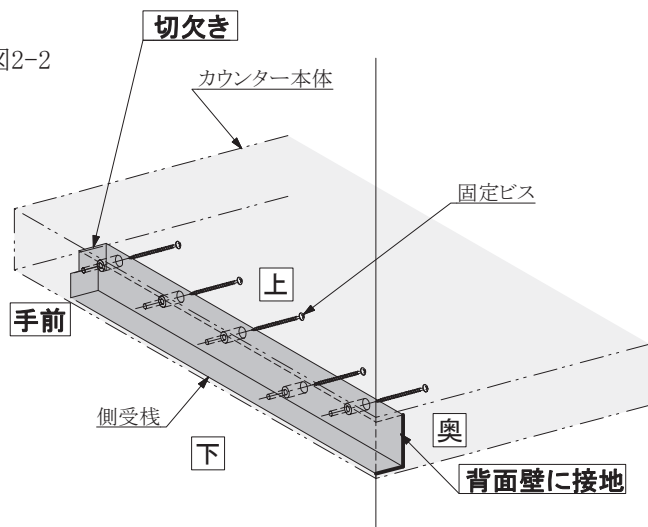


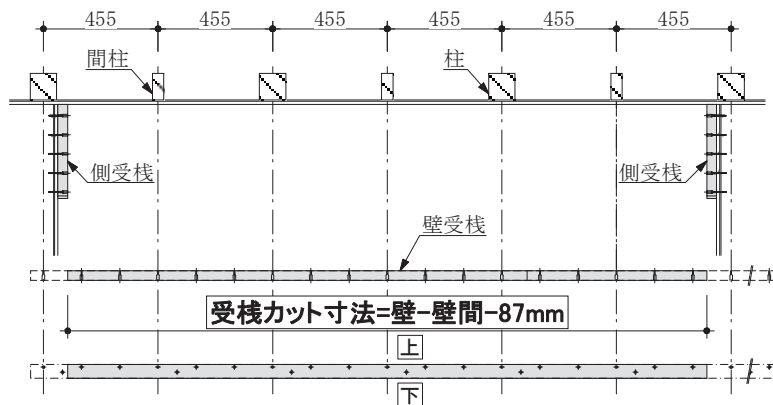
図2-2



2) 側受棧の組付(図2-2)

- ・両側壁に側受棧を上下左右に注意しビスで固定して下さい。

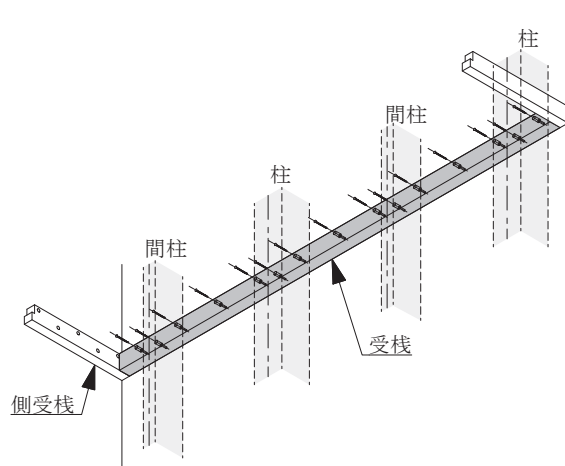
図2-3



3) 受棧の寸法カット(図2-3)

- ・ビスリード穴が壁の中の柱や間柱の位置に来るようカットして下さい。

図2-4

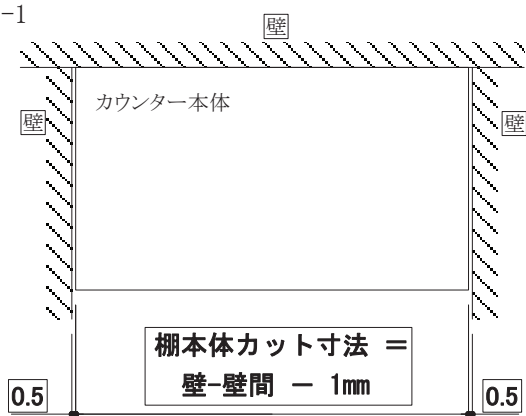


4) 受棧の固定(図2-4)

- 固定ビスで固定して下さい。

3 棚本体の寸法カット

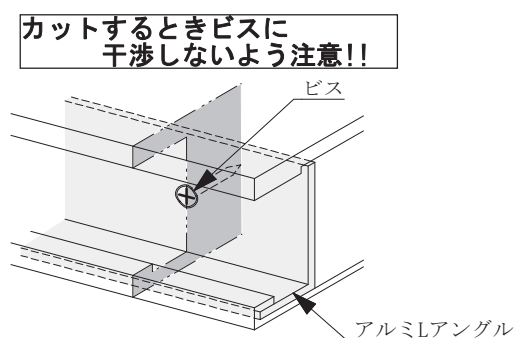
図3-1



1) 棚本体の寸法カット(図3-1)

- 標準寸法(4030mm)以外で使用する場合はカットして下さい。

図3-2



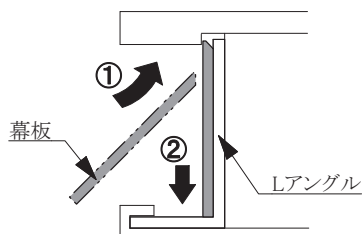
棚本体先端部には、アルミのLアングルが取付けられています。

カット時、けがの無いように注意して下さい。



カットするとき、ビスに干渉する場合は、両側をカットし、ビスを避けて下さい。(図3-2)

図3-3



2) 棚本体の寸法カット

- 棚本体に合わせて、幕板をカットして下さい。

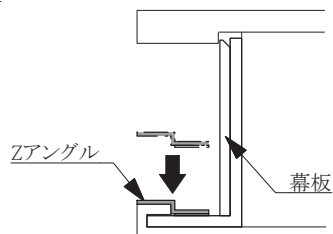
3) 幕板の貼付

- 両面テープでLアングルに貼り付けて下さい。

4) Zアングルを寸法カット

- 棚本体に合わせて、Zアングルをカットして下さい。

図3-4

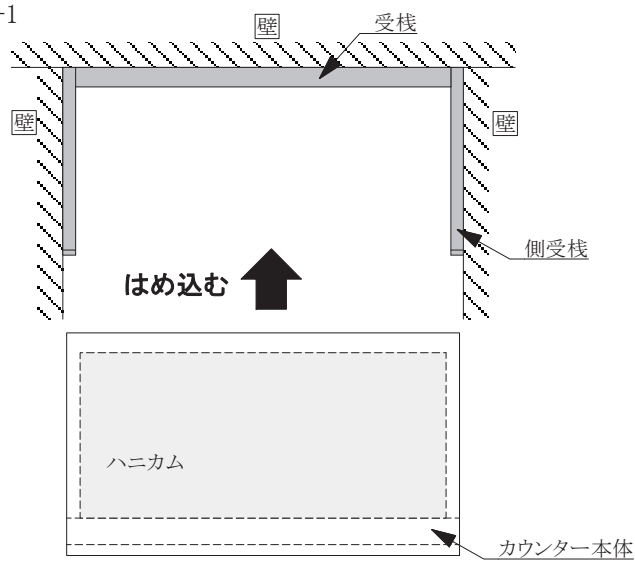


5) Zアングルの貼付

- 両面テープで貼り付けて下さい。

4 棚本体の仮組

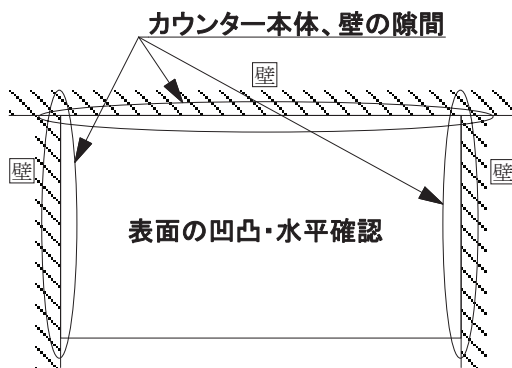
図4-1



1) 仮組付し、以下の事を確認(図4-1,2)

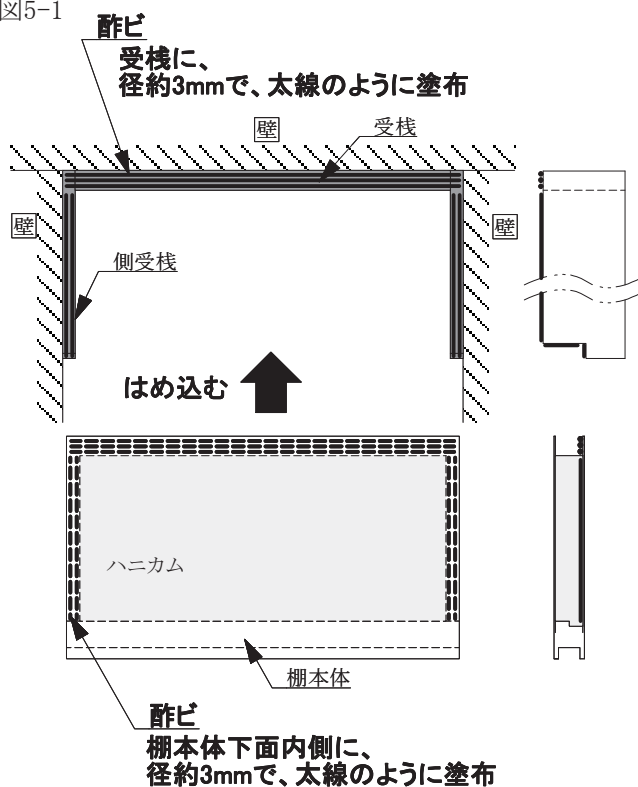
- ・ 棚本体と壁の隙間
- ・ 棚表面の凹凸、厚みの変化
- ・ 棚本体の水平

図4-2



5 カウンター本体の組付

図5-1



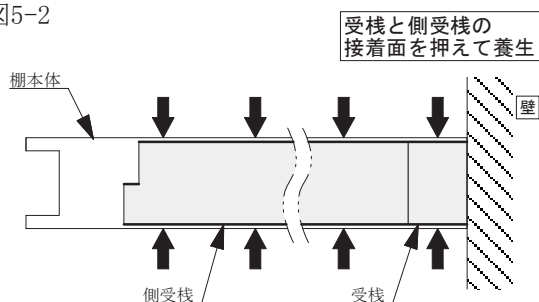
1) 酢ビの塗布(図5-1)

- ・受棧の上面
- ・棚本体の下面内側

2) 本体の組付(図5-1)

- ・本体を奥まで押し込んで下さい。

図5-2



3) 養生

- ・受棧部分の接着面が密着するように押え込んで養生して下さい。(図5-2)



接着面が浮いた状態だと強度不足になります。

- ・養生時間は8～12時間です。

6 仕上げ・調整

- 1) はみ出た酢ビは固まる前に拭取して下さい。
- 2) カウンターと壁間の隙間・ガタツキが無いことや、カウンターの水平(前後・左右)を確認して下さい。
- 3) カウンターに「耐荷重シール」を貼って下さい。(下表参照)

カウンタータイプ		長押レール機能付	
W寸法2615未満		「  耐荷重60kg以内」	
W寸法2615以上		「  耐荷重100kg以内」	